

## 富士川町総合教育会議 次 第

日時：令和4年2月8日（火）

午前10時～

場所：教育文化会館3階会議室

1 開 会

2 町長あいさつ

3 協議事項

(1) 中学校統合の方向性について

(2) その他

4 閉 会

## 新たな中学校の開校に向けたこれまでの経過

平成30年	9月25日	町総合教育会議において「今後の富士川町教育のあり方」について議論する
平成30年	11月19日	富士川町小中学校あり方検討会設置（全5回開催）
平成31年	3月～	富士川町教育委員会において「学校適正規模・適正配置のあり方」についてを議論する
令和元年	8月20日	富士川町小中学校のあり方懇話会の設置（全3回開催）
	9月～	富士川町教育委員会において「第2次富士川町学校規模適正化基本方針（案）」を決定し、パブリックコメントを実施⇒町内小中学校の全保護者に配布
令和2年	1月	第2次富士川町学校規模適正化基本方針を策定
<hr/>		
令和2年	4月～	町と教育委員会において、「学校配置等」について検討を進め、新中学校の設置場所の候補地を増穂商業高校の跡地とする
	6月12日	富士川町議会において「新たな中学校整備等検討特別委員会」を設置
	7月20日	「増穂中学校と鰍沢中学校の統合、増穂商業高校の跡地とその施設の活用」について、町議会の同意を得る
	8月25日	町総合教育会議において「第2次富士川町学校規模適正化基本方針に基づく新たな中学校」について、新中学校の候補地を増穂商業高校の跡地とする方針を決定する
	11月10日	富士川町新中学校開校検討委員会を設置
令和3年	3月1日	保護者あてに学校を通じて「新中学校の開校に向けた取り組みについて」を配布
	3月5日	令和3年第1回町議会定例会での所信表明で、増穂商業高校跡地を候補地とし、令和5年4月開校を目指して、検討を進めていることを公表
	5月27日	町議会から教育委員会に、新たな中学校開校に向けた提言書が提出される
	6月23日	「新中学校開校に向けた保護者説明会」を開催
	～7月2日	（増穂中学校・鰍沢中学校・増穂小学校の3箇所）
	8月24日	町と県とで「山梨県立増穂商業高等学校跡地の利用に関する基本協定」を締結する
	現在	調査検討部会（4部会）を中心に、開校検討委員会で検討を行っている

## 第2次富士川町学校規模適正化基本方針の概要（中学校）

### 1 教育制度

新たな教育制度も検討するなかで、現状の教育制度を引き続き進め、今後とも小中連携教育を推進していく。

### 2 適正規模

〈中学校〉 1学年2学級を下限とする。

中学校の方針：協調性や社会性を育む必要性がある。

### 3 適正配置

〈中学校〉 通学距離 概ね6km以内とする。

通学時間 概ね1時間以内とする。

中学校の方針：増穂中及び鯉沢中は、多様な人間関係を築きながら切磋琢磨し、協調性や社会性を育む機会が確保できる教育環境を整備する必要があることから、両校を統合して、歴史や伝統を併せ持つ新たな中学校として設置する。